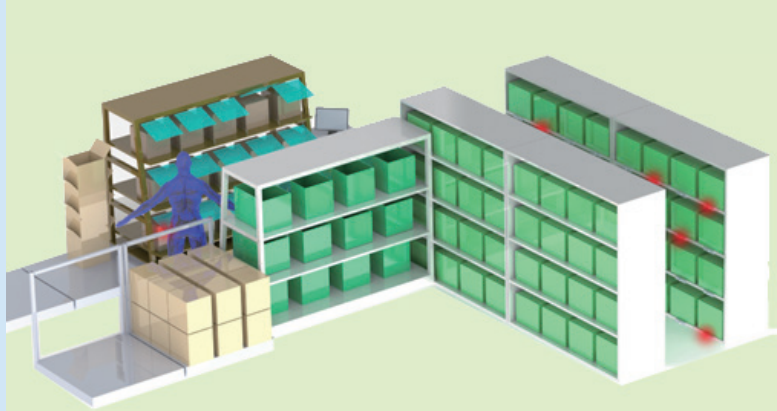


GTP to GAS



DPS to GAS

Pick to GAS

GTP(Goods To Person) 時代の新しい GAS(Gate Assort System) のご提案

Pick to GAS は、GTP ソリューションや DPS (Digital Picking System) が GAS と連携することで、仕分けの精度や生産性の向上を実現する仕組みです。

低頻度出荷品※

GTP to GAS



誤出荷をゼロに

GTPステーションでGASを使用することで、出荷予定データに無いアイテムを間違っってピッキングしてもGASのゲートが開かないため、誤出荷を防ぐことが出来ます。また、仕分け後の検品も不要になります。



GTP システムの効率化

GTPステーションでGASを使用することで、20~60オーダー(一例)をまとめてピッキングすることが可能です。トータルピッキングによりロボットの立ち寄り回数を減らすことでロボットの渋滞を防ぎ、GTPシステム全体の効率化を実現します。また、GAS導入により仕分け自体の生産性も向上します。

高頻度出荷品※

DPS to GAS



究極の GTP ソリューション

高頻度出荷品を棚に集め、デジタル表示器が光ったところから指定数をピッキングし、GASで仕分けを行います。GTPと比べて常にモノがすぐそばにあるため、モノが来る「待ち時間ゼロ」でピッキングと仕分けを連続的に行うことが可能です。



物量の変化に柔軟に対応

DPSによるピッキングは複数人での運用が可能のため、新商品の販売やセールの際にはピッキングの人員を増やすことで、物量の変化に合わせて柔軟に運用することが可能です。

※低頻度出荷品に GTP to GAS、高頻度出荷品に DPS to GAS を組み合わせて使用することで、物流センター全体のスループットを最大化することが可能です。



TakuTech

Design Your Logistics
物流センターの最適解をデザインする

東京都文京区本郷3-32-7 東京ビル7階
TEL:03-3868-3140 FAX:03-3868-3152
MAIL:info_gas101@takutech.jp

